

学びの Flora 「Become who you are(自分自身になれ)」

2018/02/26

社会に開かれた学びを！

学びの Flora（フローラ）第９弾

北海道旭川東高校進路指導部

2018 年 2 月 26 日（月）に、学びの Flora（フローラ）第９弾が、本校図書室にて開催されました。

今回は３回目の生徒企画版ということで、講師依頼から講演内容、ワークショップまで、生徒が企画し運営し、実施されました。

学びの Flora（フローラ）とは？

学びの Flora(フローラ)は、放課後選択的課外活動で、「社会人・大学生によるセミナー＆座談会」形式の活動です。

今年で 2 年目を迎えます。今年は 9 回目となりました。10 回目も企画が進行しています。

講師　川原　允　さん

講演タイトル「Become who you are (自分自身になれ) ～ 10 年間子どもと関わり、自分自身を生きることを学ぶ～ 」

講師略歴（フローラ紹介プリントより）

２００７年　佐賀県佐賀市社会福祉法人保育園ひなた村自然塾へ

２０１２年　北海道鷹栖町『森のようちえんぴっぱら』をはじめる。

講師より

「主体性が要求されるこれからの社会で、『森のようちえんぴっぱら』では、園児の意思を尊重した子供主体の指導をしています。

社会の変化とともに変化していく教育の在り方について考え、生徒皆さんの大学進学や就職などの将来の人生の選択に対し、自らの意思を少しでも多く持ってもらえる時間になればと思います。一緒に考えてもらえませんか？」



講演とワークショップ

講演は、講師の川原さんが実際にご自身で経験された長野県安曇野市野外保育森の子での活動をもとに、『森のようちえんぴっぱら』を立ち上げられたお話をご紹介いただきました。

子どもたちは、自らの力で成長するものとの信念のもととなったお話や、デンマークでの教育における主体性の在り方など、様々な視点から、教育についてお話をいただきました。

教育とは「自分自身となる」こと、学びの質を自分で高める必要があることなど、示唆に富んだお話でした。ありがとうございました！

